

令和5年
第373号

ふがく 光

社会福祉法人 富岳会
〒412-0033
静岡県御殿場市神山1925-1148
TEL(0550)87-0167
FAX(0550)87-6916

令和五年度のスタートにあたって

社会福祉法人富岳会
理事長 山内 剛

令和五年度の始まりは例年より早い春の訪れで、法人内の保育園や児童発達支援センターの入園式は満開の桜の下ではなく桜吹雪の中での開催でした。三年以上続いたコロナウイルス感染症も落ち着きを見せ始め、ようやく出口が見えてきたような状況です。本当に長い長いトンネルでした。この後に新しい波や新種の株が出ないことを祈ります。

しかしこの三年間で世の中は大きく変わりました。リモートでの会議、研修、授業が普及し、在宅勤務や在宅会議も当たり前となりました。東京まで二時間の会議参加のため往復に四時間をかけ合計六時間の時間を費やし、高速道路、ガソリン、駐車料金等一万五千円程かけて出掛けていた会議も二時間、〇円で参加できるようになりました。欧米や中国などと比べると大きく遅れを取っていた、客と店員が直接現金のやり取りをしないキャッシュレスもコロナ禍の中、感染予防も兼ね急速に普及しました。

またコロナの影響でしょうか少子

化にも更に拍車がかかり、国の予想より十年も早く出生数が八十万人を切ってしまいました。今、団塊の世代といわれる現在七十六歳の方々が生まれた、第一次ベビーブームの出生数二百七十万人のなんと四分の一まで子どもの数が減ってしまったのです。そして高齢化をいわれながらも、高齢化率は少子化とあって増えはいますが高齢者人口は確実に減少し始めています。

この四月、新しい学生を募集せず閉校していく大学のニュースも聞かれましたが、法人本部のある御殿場市でも昨年一園、一昨年一園の公立幼稚園が廃園となっています。そして富岳南保育園とキッズセンターあいの二つの保育園がある裾野市では小中学校を十四校から九校に統廃合する計画案も打ち出されました。

少子化の対応は市町村では人件費、運営費などの経費削減と私立を守るためにも公立の小中学校、幼稚園、こども園、保育園から整理していくことが考えられますが、やがて私立の児童施設、待機者減少をたどっている老人施設の生き残り競争が始まるのが予想されます。

施設が生き残るために必要なことが何かを考えていかなければならな

い時が来たのです。魅力ある保育園や老人ホーム。利用者やその家族が入りたい、入りたいと思う施設。そのためにはしっかりとしたブランドを持った施設づくりが不可欠です。

ブランドとは流行とは違い歴史と実績と信頼を必要とします。それを築くには膨大なエネルギーと年数がかかります。幸い富岳会は『健心愛』の理念の下、特色ある保育、療育、介護を行ってきました。これらを前面に押し出しブランディングすることにより、富岳ブランドとして売り出すことができるのです。これからの時代を先読みして、私たちの強みを探り出し、さらにそれを強化してブランディングしていくことが大切だと考えています。

この四月からは富岳台保育園が四十七年の歴史に幕を閉じ、園舎をキッズセンターあいと合併増築し、新たに幼保連携型こども園、富岳キッズセンターあいとしてスタートしました。この新園舎の中にはこども園では画期的な室内アスレチック、キッズプレイランドが作られており、ボルダリング、ネットジャングルジム、回転滑り台、プロジェクションマッピング、絵本コーナーと夢のような空間が広がっています。さらに数年

後には、御殿場富士岡ゾーンで展開している、総合児童施設チャム（富岳保育園と富岳学園）のインクルーシブ保育を、キッズセンターあいと富岳裾野学園でも実践する計画を進めています。そして老朽化した特別養護老人ホーム、富岳一ノ瀬荘とオレンジシャトー富岳の合併建て替えも計画中です。

これからは量より質の時代です。富岳ブランドを各種別（児童、老人、障害者）で確立し、赤ちゃんとお年寄りまでみんなが笑顔で幸せに暮らせるソーシャルインクルージョン（共生社会）の構築を目指して更に前進していきたいと考えています。

幼保連携型認定こども園 富岳キッズセンターあい



令和5年度4月より開園する『富岳キッズセンターあい』
室内遊具「プレイランド」では2階から1階へつながるすべり台も
あり体を動かすことができ、子どもたちの笑顔輝く場になります！

始めの一步

富岳キッズセンターあい 園長 山本雅代

今年の桜の開花は例年より早く、今まさに満開となり癒しの花
吹雪を全身で感じています。そんな春真っ只中ですが、昨年の保
育士により、不適切支援が取り上げられたことで、保育を取り
囲む状況はとも厳しく、その現実を受け入れることができず、
ただただ驚くばかりでした。私たちには何ができるかを考え、
研修や自分自身の保育の見直しと園全体の振り返りを行い、一
ひとりの意識の向上に努めて再認識を行いました。そんな不安な
日々の中でも、富岳台保育園と富岳キッズセンターあいの統合
の工事は順調に進み、裾野市に二園目の幼保連携型認定こども園
として令和五年四月一日よりスタートを切りました。

認定こども園とは、幼稚園的機能と保育所的機能を両方併せ持
つ単一の施設であり、小学校以降の学習や生活の基礎となる「教
育」と保護者が就労しているなど、保育が必要な子どもへの「保
育」の両方を提供させてをいただきます。

近年、全国的に少子化が加速する中、子ども未来戦略として「異
次元の少子化対策」のたたき台（児童手当拡充、出産費用の保険
適用、男性育休の取得率向上策…）が発表されましたが打ち出し
たメニューをどう実現していくかなど簡単にはいかないよう
です。実際の保育現場におきましても、少子化対応に取り組む手立
てといたしまして、時流を見通す力で先読みを努めなければなら
ないのが現実となっております。以上、様々なことを踏まえるこ
も園キッズセンターあいは、園児百三十六名、職員三十一名での
開園となった訳ですが、この統合により二園の特色を照らし合わ
せ、一人ひとりの職員が学ぶ姿勢を常に持ち、お互いが心をく
すぐられる刺激を受けることで相乗効果となり、その上揺るがない
富岳会の教育プログラムの実践の積み重ねが行われることと、新
たな屋内遊具「キッズプレイランド」のボルダリングや、様々な
網が張り巡らされた遊び場や、床に映し出されるプロジェクショ

昇降ネット・ボルダリング



園外遊具には0歳児から5歳児までみんな
で遊べる遊具がたくさん！また柏木屋敷も近
く、思い切り身体を動かしたり、四季を感じ
ながら散歩へ出掛けることもできます！先生
たちも、子どもたちもわくわくドキドキ☆
ぜひ遊びに来てくださいね！

プロジェクション マッピング



ンマッピングなど子どもたちの興味と好奇心をかきたてること
と思います。それぞれの遊びの中から単なる遊具で終わらせること
なく、子どもたちへ与える効果などまとめてみたりと可能性が膨
らみます。是非一度、子どもたち、大人の方も十分楽しめますの
で体験なさっていただければと思います。

職員はこの一年、自分たちの保育に責任を持ち大切なお子様を
お預かりさせていただく上で、職員間がお互いを受け入れる心構
えをし、柔軟な対応として統一。土台の安定に私たちのできる
限り保護者に寄り添い、職員にも寄り添い安心感のある園、そし
て選んでいただけるこども園を職員一同目指していきたいと思
います。本日より始めの一步を踏み出します。

富岳台保育園

富岳台保育園は、老朽化に伴い令和5年3月で創立47年の幕を下ろすこととなりました。見慣れたこの景色。四季折々に和ませてくれた自然環境。園に関わって下さった皆様全てに感謝でいっぱいです。

令和5年4月より富岳キッズセンターあいと統合され、時流に合った保育園と幼稚園の機能を併せ持った「幼保連携型認定こども園 富岳キッズセンターあい」として新たなスタートをします。ワクワクドキドキしながら、子どもたち・職員一同新園舎での生活を楽しんでいます。



47年間ありがとうございました

富岳台保育園卒園児 総勢 1265 名



目標達成に向かって

富岳の園・アークビレッジ富岳 施設長 山内剛

今年の富岳会本部の桜は例年になく早く、且つ綺麗に咲きました。地球の温暖化の影響もあるかと思うと、そう楽観的に喜んでもいられない一抹の不安も感じます。長かったコロナウイルス感染症も今年に入り落ち着きを見せ始めています。このまま終息することを祈らずにはいません。

富岳の園とアークビレッジ富岳では就労支援B型の部門が、コロナウイルス感染症のため三年間大打撃を受け続けました。清掃業のアロハクリンサービスは清掃に出掛けている老人施設や保育園等でクラスターが出るたびに、出入り禁止となり仕事がない毎日が続きました。宅配弁当のキッチンオハナも長期で幼稚園給食の配達がなくなっていました。パン、焼き菓子のモアナペーカリーも観光の客足が止まり、お土産物屋での販売がストップしてしまいました。最も打撃を受けたのは富岳太鼓竜神組です。年間契約の富士ざくらホテルの公演は三年間すべてストップ。イベントもすべて中止。三年間まったく公演がなく収入ゼロの三年間でした。

就労支援B型施設は利用者さんへ支払った平均工賃で園から施設への報酬が決まります。幸い厚労省の救済措置でコロナ前の平均工賃で算定していただけたので何とか施設運営はできたものの、利用者さんへのお給料が激減してしまったのは事実です。

令和五年に入ってから少しずつ作業もコロナ前に戻りつつあり、活気が戻ってきました。コロナ禍の中でも職員は経営戦略会議を続け、コロナ収束後のための設備投資や新商品の開発を続けてきました。また富岳太鼓竜神組は公演がなくても体力、技術が下がらないように毎週欠かさず稽古を続けてきました。

今年の目標工賃はコロナ前の富岳の園四万円、アークビレッジ富岳三万五千円を掲げました。利用者さん職員一丸となって目標達成目指して頑張ります。

どうぞよろしくお願い致します。

令和五年度にあたり

富岳の郷 施設長 山本由紀子

早いもので富岳の郷が新しく移転してきてから五年目となりました。桜の木も徐々に大きくなり、今年の春はたくさんのお花を咲かせてくれました。

富岳の郷は、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた一年でしたが、引き続き感染症対策を徹底し、利用者の皆様の安全な暮らしを第一に考えていきたいと思っています。

そして、今年度は、障害者支援施設としての基本的役割をしっかりと果たし、利用者の方の豊かな生活を目指していきたいと思っています。知的障害のある高齢者、重度の方の生活支援と健康管理に重点をおき、利用者支援においては、利用者一人ひとりの障害や心身の状態を十分理解し、それぞれに適切な支援の提供と、利用者一人ひとりの人権に配慮した支援を行うことが大切になります。利用者一人ひとりのニーズに合わせた支援のために、再度アセスメントを行い、大きく四つのグループに分けて活動を行っていきます。

また、余暇活動も充実させ、地域との交流や社会参加の機会を増やし、生活の質の向上に努めていきたいと思っています。さらに、年々高齢化していく現状を踏まえ、利用者の方々の体力づくりの強化を行い、転倒によるケガの予防や病気に対する抵抗力を高めていくなど、健康管理をしっかり行っていきたいと思っています。

利用者の豊かな生活の実現のためには、感染症対策、虐待防止と事故防止対策の強化も重要となりますので引き続き職員の質の向上を図ってまいります。職員が共通の認識を持って同じ方向を見て取り組んでいくことが大切です。職員一人ひとりが組織を担う一員としての自覚を持ち、そして、楽しく前向きに、お互いが感謝の気持ちを忘れずに、仕事ができる環境をつくっていききたいと思っています。笑顔になれる一言をお互いにかけあう職場にしていきたいと思っています。職員一人ひとりの力を結集して、笑顔あふれる明るい施設になるよう、努力していききたいと思っています。

一年間よろしくお願い致します。

新年度を迎えて

富岳保育園 園長 勝又愛志

春の訪れを感じる太陽の日差しを浴びながら、桜の花びらの舞うなか令和五年度を迎えました。

総合児童施設 富岳保育園・富岳学園は、富岳式インクルーシブ保育を進めています。インクルーシブ保育は、同一の建物の中で、保育・療育を子どもの国籍、発達段階、障がいの有無、障がいの種類、年齢などの違いに拘らず、どのような背景を持った子どもも排除せずに受け入れ、すべての子どもたちが共に育ち、共に学ぶ保育を目指しています。

昨年度は、コロナ禍真ただ中でしたが、一緒に楽しむ園内行事の初めての顔合わせ会・プール開き・七夕まつり・納涼盆踊り大会・クリスマス会・ひなまつり会など、子ども同士の関わりの中でたくさん喜びや、ちやむあつぱタイムでさまざまな遊びを子どもたちが体験し、思いやりや優しさ、相手を尊重する心を育んできました。ちやむあつぱタイム、サムタイム保育、オールタイム保育の実践を、量的にも質的にも濃いものにし、全職員がインクルーシブ保育について共通意識を持って臨めるよう、職員の研修・会議を積極的に実施し、情報を共有し両園の強みを発揮でき、子ども・保護者の皆様の寄りどころとなる施設となるよう過ごしてまいりたいと思っています。

また、少子高齢化と人口減少の進行の影響は、これまでの想定を超えた厳しい状況にあります。保育施設は、子育て支援の重要な拠点であり専門性を発揮しています。地域の子育て、家庭が孤立せず、子育て不安の解消をお手伝いし、〇歳から二歳児の未就園児が、就労に関係なく保育を必要とする家庭への支援としての保育所入所も不可欠になってくると思っています。

「こどもみんなが社会」という言葉を耳にします。そのためには、これから一層子ども達の発達を考えながら、安全で安心できる保育の専門性を生かした保育を提供していききたいと思っています。

令和五年度がスタートしました

富岳南保育園 園長 橋本正美

今年はもう桜の花びらが舞い園庭では風に舞う花びらを追いかける笑い声が広がり、令和五年度がスタートしました。

富岳南保育園のある裾野市でも全国的な傾向と同様人口減少期に入っています。平成二十七年まで五百人台だった出生数もどんどん減っていき、保育園・幼稚園・小学校の編成計画が始まっています。今後、少子化の中で生き抜くには富岳会の良さやカリキュラム、保育内容を多くの方に知っていただく、そのための発信をしていくためにさらにブログ等の充実をしていきます。ブログをみて職員や子どもたちの笑顔が良くて就職、入園したというお話を聞いたときに発信の重要性を改めて感じました。

次に職員の方に長く勤めていただくために人材育成が欠かせません。職員一人ひとりの可能性や強みを引き出し主体性、能動性を高めていき、保育の質の向上につなげていき、それぞれの職員が得意なことを生かして発揮できる場としたいと思っています。働き方改革は自分が自信をもって夢をもって仕事ができる職場を作ること、働き方改革の一つだと思っています。職員と質の良いコミュニケーションを取り職員の理解を深め、信じてじっくりと育てていくとする姿勢、信頼し来てくださった方を大切に、良さを認め合い、温かく迎え入れるという好循環が良い職場を作っていきます。

最後に安全対策の強化を行い、マニュアルなどの見直しや職員が理解できる研修をしていき安心・安全な施設を目指していきます。

富岳南保育園の立地条件、周りの環境、地域からもより一層大切にされる保育園を目指し、質の良い保育の提供、子どもや保護者の気持ちを受け入れ寄り添い、小学校への接続を意識し、感染症や災害など不測の事態を考えながら地域へつないでいけるよう日々変化しながら成長していきたいと思っています。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

令和五年度にあたって

富岳学園 園長 杉山延江

子どもたちが植えてくれた、赤や黄色のチューリップが入園式にはきれいに咲き誇り、笑顔の子どもたちを迎えてくれました。

富岳学園は、総合児童施設として、保育所の富岳保育園と児童発達支援センターの富岳学園が同一建物での保育・療育業務を開始して三年目になります。インクルーシブ保育については、両園で話し合いをしながら活動を進めており、オールタイム保育やちゃむあつぶタイムなどを行ってきました。令和四年度はオールタイム、サムタイム保育に五名参加しましたし、富岳保育園からも三名を受け入れて療育を行い、安心・安全な環境の中でのびのびと思い切り活動ができています。今年度も、積極的に活動していきます。

そして、児童発達支援センターのオリジナルな療育プログラムを充実させていくために、理事長から講義を受けていた研修内容をもとに、職員が中心になって専門的な研修を行っていきます。子どもたちに自ら考え自ら行動する能動的人間形成ができるような保育を進めていますので、職員も受動的ではなく、主体的に研修を進めていきます。

今年度は、国のこども政策の新たな方針から内閣府の外局として「こども家庭庁」が創設されています。こども家庭庁は「こどもまんなか社会の実現に向けて、こどもの最善の利益を第一に考え、こどもを誰一人取り残さずに健やかな成長を社会全体で後押しする」とのことですが、それによって何が変わるのか変わらないうのか見極めていかなければなりません。

障害児通所支援においては、幅広い高度な専門性に基づく支援、地域のインクルーシブな子育て支援の推進、保育所等訪問支援や相談支援事業の充実が求められています。現在はずでに通園している児童に対する発達支援のために、余力がなく、地域の保育所等に対する後方支援がなかなかできていない状況にあります。が、児童発達支援センターとしての機能を十分発揮するため努力していくことも大切になります。地域と、家庭と学園とが一体となり、お子様を育てることの楽しさを体験しながら、多くの子どもたちが、この通過施設である富岳学園を、できるだけ早く巣立っていただけるように、行政、保育施設、学校等との連携をしっかりと行っていくしたいと思います。

新年度にあたり

富岳裾野学園 園長 岩田操子

チューリップが咲きほこり、桜の花びらが舞い、今年はいつになく早く春を感じます。穏やかな中、令和五年度がスタートします。

数年続いたコロナ禍で、園では職員・園児そしてその家族から感染者を出さないために、様々な対策をしてきました。引き続き、感染症対策をしっかり行っていきます。

さて、富岳裾野学園は今年開設十年目を迎えます。「健・心・愛」に基づいた『体育』『和太鼓』『音楽』『造形』などの活動をさらに充実したものにしていきたいと思っています。一人ひとりの個性や特性を理解し、発達段階に合わせた支援を職員一同共有し進めていきます。子どもたちの将来の自立のための基礎作りを地域や保護者・行政の方々と話し合いながら進め、頼りにされる施設を目指していきたいと思っています。

一年間よろしくお願い致します。



新年度を迎えて

富岳一ノ瀬荘 施設長 飯塚早苗

桜の開花が早かったので、早めにお花見をし、外の澄みきった空気を感ずることができました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症に職員、利用者様が罹患しまして外部との交流ができず、ご家族様には面会の自粛の協力をいただきましたこと感謝申し上げます。面会を再開しまして、利用者様の笑顔が見られ安堵いたしました。今年度は、ご家族様との関わりを持ちながら少しずつ、マスクを外す日常に近づければいいと思います。

富岳一ノ瀬荘は三十三年目を迎えます。施設の老朽化や突発的災害への対応など課題はありますが、超高齢化社会に入り、一ノ瀬荘を希望されて入所された利用者様本人に寄り添い支援をして、一人ひとりが最期まで利用者様の価値観を尊重して、安心して生活できるように質の高いサービスを提供していきます。施設利用者様だけでなくショートステイの方々も重度化しておりますので、利用者様に寄り添うケアだけでは対応できませんので、多職種（介護員、看護師、相談員、介護支援専門員、管理栄養士）の専門職で複数の視点から、利用者様の思いや御家族様のニーズを理解してチームで協力して、本人の変化に合わせたサービス提供をしていければと思います。

利用者様の集客につきましては、待っているだけでなく外部へ情報発信をして、自助努力をしていきたいと思っています。

在宅では、裾野市地域包括支援センターが東、西地区の在宅高齢者の予防支援にあたっています。法人内の居宅介護支援事業所と連携をとりながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように相談・援助してまいります。

職員が笑顔で元気に利用者様の笑顔がいっぱい見られるように、その方らしく生活できるように職員一同頑張りますので、一年間どうぞよろしくお願い致します。

新年度を迎えて

オレンジシャトー富岳 施設長 津留文代

新型コロナウイルス感染症により制限されることが多かった介護施設の生活も、少しずつ緩和されてきました。職員の健康管理や面会の方法については、厚生労働省や静岡県等の指針を基に引き続き対応していくことになります。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

さて、オレンジシャトー富岳の運営方針は、「幸せを感じる環境づくり」です。私たちは、ご利用者一人ひとりの立場に立った優しさあふれる対応を目指し、その人らしい暮らしをサポートします。そして、ご利用者・ご家族に「オレンジシャトー富岳の生活は、安心できて幸せだ。」と思っていただけのような温かい施設・事業所づくりを目指します。また、地域の福祉拠点として情報を発信し、地域とのふれあいを大切にし、地域に開かれた施設を目指します。

そのために、次の三点を重視した対応を心掛けていきます。

(1) 良質なケアの実現

①ご利用者一人ひとりの情報を共有し「寄り添うケア」に努めます

②職員の専門性の資質向上に努めます

③職員のメンタルケアを含めた健康管理に努めます

(2) 親切・丁寧なケアの実現

①ご利用者を第一に考えた尊厳のある生き方を支援します

②「聴く姿勢」を大切にします

③ご利用者一人ひとりの課題を共有した「チームケア」を実践します

(3) 信頼されるケアの実現

①ご家族との連携を大切にします

②笑顔と優しい声かけを大切にしたい明るい雰囲気を作ります

③私たち職員一人ひとりが、誇りの持てるケアを実践します

④地域住民から信頼される福祉活動と地域貢献に努めます

令和六年の介護保険法改正に向け、様々な角度から今後の施設運営について検討していききたいと思います。

今年度もよろしくお願ひ致します。

令和五年度永年勤続表彰者紹介

今年度も多くの職員が永年勤続表彰を受賞されました。おめでとございます。

【勤続五十年】

・富岳学園 …………… 杉山 延江

【勤続四十年】

・富岳ダイヤモンドライフその 東海 養一

【勤続三十年】

・富岳裾野学園 …………… 岩田 操子

・富岳の園 …………… 早野 均

【勤続二十年】

・富岳裾野学園 …………… 岩田 結

・富岳南保育園 …………… 東海 悦子

【勤続十五年】

・富岳キッズセンターあい …… 大沼 由香

・富岳一ノ瀬荘 …………… 山本 利治

【勤続十年】

・富岳の園 …………… 高杉 雪枝

・富岳の郷 …………… 八木 幸雄

・富岳の郷 …………… 櫻井眞理子

・富岳南保育園 …………… 植松 千草

・富岳キッズセンターあい …… 小杉 未来

・法人事務局 …………… 小林 知子

・法人事務局 …………… 平瀬 智春

新年度を迎えて

富岳ダイヤモンドライフすその 施設長 東海養一
富岳エメラルドパレス

令和五年度は、富岳ダイヤモンドライフすその、富岳エメラルドパレスにとって開設十年目という節目の年となります。今年度より、施設長を務めさせていただきます東海養一と申します。施設長という職責の重大さに戸惑っております。微力ではございますが努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

富岳ダイヤモンドライフすその・富岳エメラルドパレスは、大切な利用者様一人ひとりが安心して安全に暮らせる生活の場を提供していきたいと思っています。そのために、二つの要因に注意する必要があると考えています。

まずは、外的要因である施設的生活環境です。その中で危険な要因をできる限り減らします。そして二つめは、内的要因である利用者様の身体機能の低下、疾患等です。利用者様にあてはまる要因がないか確認して介護・支援につなげます。

これら、統一した高いサービスで利用者様の暮らしを支えていきます。高齢者施設で働く職員が働ける環境とやる気を引き出す職場をつくり、質の高いサービスを提供したいと思っています。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和五年度に向けて

法人事務局 事務局長 山内香世子
マハロ 代表

令和五年度の幕開けは、満開の桜に見守られて始まりました。今まで新型コロナウイルス感染症による行動制限もあり、なんとなく閉鎖的であった世の中が、行動制限の緩和によりいつもの年より晴れやかに見える気がします。とはいえ、今年度も引き続き感染症対策を万全にし、事業の内容や状況に応じた柔軟な対応と、十分な対策を講じていく必要があると感じております。

さて、昨年度末に完成した「幼保連携型認定こども園 富岳キッズセンターあい」が晴れてこの四月より事業が開始いたしました。

た。令和五年度の法人本部の事業は、富岳キッズセンターあいと合併した富岳台保育園園舎の解体工事を予定しております。また、法人全体で使用する倉庫の建設と数年後に予定される、老人施設の老朽化に伴う改修工事についても調整を進めていきたいと思っております。

辞令交付式において各施設長より今年度の事業方針が示されました。その方針に向かって職員が一致団結して進むことで、利用者の方々にとっても働く側にとっても良い環境が築けると思っています。各職員が自分の施設において自分の役割を明確にし、周りもそれを理解することが大切だと感じます。法人事務局としても昨年に引き続き、日々の業務に関して職員が働きやすくやりがいのある職場作りのため、コミュニケーションを大切にしながら法人内各施設の種別ごと、職種ごとに業務内容の統一や見直し、今後の法人運営を担う中堅職員の教育・育成に力を入れていきたいと思っております。

収益事業においては、お陰様でマハロの運営は順調で、昨年掲げた地域に根付いた店舗経営は、職員の努力により店舗の売り上げも上昇傾向にあります。今年度はコンテナ冷蔵庫の更新を考えておりますので、財源確保のためさらなる努力をしたいと思います。また、昨年より取り組んでおります、商品の一括購入についても順調に行われており、商品不足時の対応なども、複数の業者との取引から柔軟に対応できております。今年度は、法人内の給食材料の安定的なスキームの確立を検討したいと思っております。併せて移動販売ですが、このところ新たなところからもご要望が寄せられています。引き続き地域の独居のお年寄りや、山間部の買い物困難地域の方々に、移動販売車での商品販売を通して、見守りや地域交流の観点も含めた事業の促進と拡大に努めてまいります。

最後に富岳太鼓ですが、ここに来て公演依頼やイベント出演のお話をいただく機会が増えてきております。これからも和太鼓を通して地域貢献に努め、いろいろな方々とのつながりを大切にしていきたいと思っております。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

行事予定

6月1日	誕生会	保・学
6日	誕生会	キ
7日	誕生会	南
8日	交通教室	保
10日	わくわく広場	園・ア・郷・フ
12日	親子療育教室講演会	学・裾
12日	防犯教室	キ
16日～	個別面談・自由参観	保・キ
17日	親子ふれあい交流会	保・南・キ
21日	成人施設福祉事務所担当者会議	園・ア・郷
22日	花火教室	保
27日	プール開き	キ
28日	プール開き	南
7月3日	防犯教室	南
4日	誕生会	キ
5日	誕生会	南
6日	七夕まつり	保・キ・学
7日	七夕まつり	南
8日	七夕会	裾
8日	わくわく広場	園・ア・郷・フ
10日	プール開き	保・学
13日	誕生会	保・学
22日	納涼盆踊り大会	保・南・キ・
24日	納涼祭	一・ダ
28日～	家庭訪問	学
26日	アートフェスティバル	保・キ・南
28日	夕涼み会	保・キ・南

オレンジシャトー富岳



みんなが笑顔の美化活動！
春には満開です！



サンタさんとトナカイさんが
プレゼントを持って
きてくれました♡

富岳キッズセンターあい



みんなでおおきなおおかみを
たおしたぞー！



こやぎになりきって参加
オリジナルこまを作るよ

富岳裾野学園



消防車が裾野学園に来たよ！
はい、ポーズ！



秋に五竜の滝で
たくさんのお落ち葉を集めたよ！

富岳保育園



なわとび何回とべるかな？



アイドルになった気分で
踊りました♪

富岳南保育園



御殿場市民会館での発表会
大舞台を終えた後のいい笑顔♪



秋の遠足で
神山自然公園に行ったよ！
青組列車 出発～

富岳の郷



愛護ギャラリー展にて入賞しました



フルーツの国
みんなががんばってつくったよ

富 岳 ノ 瀬 荘



納涼祭にてヨーヨー釣り
難しかったけれど取れたよ！

富 岳 台 保 育 園



「何かいるよ〜！ 虫さんかな？」
みんなで観察中…



坂道ダッシュ！
おなだちに負けないぞ！！

富 岳 ダイヤモンドライフすその



みんなで大きなカメを作って
縁起がいいで賞をいただきました



厄払い、無病息災を願って



メリークリスマス！

富 岳 学 園



きれいな梅と富士山に迎えられ
1年がスタートしました

富 岳 の 園 ・ アークビレッジ 富 岳



ぶどう収穫
美味しいワインになりますように



うなぎバイファクトリーに
行ってきました



天候にも恵まれ、走って、笑って、
たくさんの思い出ができました



紹介 新任職員



富岳学園
岡田 京子さん



富岳の郷
森住 達也さん



富岳の郷
深澤 冴月さん



富岳の園
大田 朱美さん



富岳保育園
岩佐 実希さん



富岳保育園
飯伏 さわさん



富岳裾野学園
近野 晴菜さん



富岳学園
塚原 功三さん



富岳学園
小野 末依加さん



富岳ダイヤモンドライフすその
田中 裕子さん



富岳キッズセンターあい
中島 百恵さん



富岳南保育園
浅井 陽子さん



富岳南保育園
大村 奈都子さん



富岳保育園
永倉 星奈さん



富岳裾野学園
飯田 奈緒子さん



富岳ダイヤモンドライフすその
栗田 あつ子さん



富岳ダイヤモンドライフすその
野木 慎司さん



富岳ダイヤモンドライフすその
山本 ゆかりさん



令和4年度職員表彰



【日本知的障害者福祉協会功労者表彰】

- ・富岳の園 野田 幸宏
- ・富岳の郷 桑原 幸代
- ・富岳の郷 田代 知



【全国社会福祉協議会 会長表彰】

- ・富岳南保育園 橋本 正美
- ・裾野市地域包括支援センター 市川 雅子



【静岡県社会福祉協議会 会長表彰】

- ・法人事務局 佐井 真野

寄与者御芳名(敬称略)



【善意の人々】

田中正江 大場久美 河合尚樹 河合信子 近藤美津代
高島建二 勝又栄一 杉山ヒロ 多口順子 加藤しげ子
杉山守 中村允雄 橋本正美 佐々木すみ 田代登志夫
菅沼章 杉山延江 堀内晴光 湯山恵美子 上田保
大庭和子 東海養一 山本由紀子 田代健子 伊達まつ代
土屋弘子 上田幸男 渡邊鉦子 牧野さち子 勝俣泉
勝間田甫峯 勝又千恵子 芹澤岩治 勝又成幸 齊藤一夫
鈴木雄二 勝又勝 藤江賢二 堀内和郎 野田智美
勝又愛志 飯塚早苗 津留文代 山本雅代 小池剛
勝又ひでこ 佐藤誠 山内香世子 勝又てる子 市川雅子
猪狩住子 鈴木チエ子 山内剛 岩田操子 高橋瑞代
加藤清美 勝又重春設計事務所勝又重春 馬場ひとみ
山崎恭夫 梅野和子 勝又美恵子 小野美和 早野均
畑原礼子 脇由紀 岩田結 福田智恵美 森田亜美
杉山愛子 東海悦子 野田智美 廣瀬一江
勝間田千寿子 小林知子 平瀬智春 佐井真野 古屋威弘
山内久美子 高木幸平 芦澤佑一 村松亮子 高田泰幸
御殿場旅行勝又博司 御杉山米店杉山修司 (有)ふじい
三島青果(株)宮沢誠 JA共同サービス(株)山口正宏
竈区 富岳の郷保護者会 アークビレッジ富岳保護者会
しんきん成年後見人サポート沼津杉崎弘尚
伸和設計中川信幸 富士伊豆農協神山支店長 長田丈夫
富士伊豆農協富士岡支店長 三井孝彦 ホテル鐘山苑
富士さくらホテル小澤健男
福祉会計サービスセンター 宮内真木子 静岡菅公学生服
(株)勝又彰長商店 ダスキン岩波支店 (株)イスト 関正和
ポアン美容室 沼津信用金庫富士岡支店長 後藤重秀
(株)オサコ建設 山総大場正照 (株)丸峯商會 新井一典
フロリクトウラー・マベル エビス合同会社 戸栗太夫
平電機(株)市川明宏 町屋区長 勝又静雄
住設計事務所(株)勝間田太住 富岳保育園保護者会
(有)ドリーム観光バス 高遠昇 富岳裾野学園保護者会

(株)チャイルド本社沼津営業所
富岳キッズセンターあい保護者会 富岳台保育園保護者会
(株)金ペン堂勝又則雄 ホシザキ湘南(株)
東海医療器械鈴木憲介 (株)富士と生ける瀬戸千秋
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン 水谷学
東栄商工(株)和田隆夫 静岡県保育連合会 土山雅之
静岡岡恵明学園 杉村伸一 法人事務局フレンドマハロ職員
沼津信用金庫 鈴木俊一 (株)時之栖 庄司政史
美容室オーシエル 飯塚南科医院飯塚邦彦

【物品等寄付】
原喜武 米原味千予 長田芳雄 関登美 勝又幹枝
菅谷美智子 眞田久子 守屋俊弘 柄原昭一 小林幹延
横山玲子 山川忠博 平山良雄 杉沢節子 勝田裕子
溝口慶子 勝又美智子 佐々木明 秋山則子 眞田隆一
勝又喜美 樽井靖子 鈴木英夫 中川幸彦 勝又千恵子
勝亦成子 勝又信夫 瀬戸栄一 土屋容子 眞田蔵
森下俊昭 青山容子 讃岐ツヤコ 高橋豊 細田博和
高橋潤 佐藤あつみ 吉田初子 小林新吉 岡村敏彦
天野輝子 勝又かよ子 森田勝昭 戸塚里 宇田川昭
池田孝子 小野幸一 遠藤洋子 松下久恵 中川みつ子
田嶋京子 森田亜美 柳沼香織 中川蒼太 井上智子
井上靖菜 吉田薫 芹沢亜矢子 佐藤絵奈 榊原弘己
野上さなえ 大庭和子 藤田千代子 宮崎美喜子
鳥越悠羽 杉山智颯 谷川泰志 平田悠馬 勝又大翔
瀧規子 飯塚肇美 植田さくら 鈴木明日佳 渡部遥月
峯尾葉風 佐々木かずみ 大庭純子 湯山恵美子
長島光希 檜本音 森田爽太郎 岡田昊(そら)
島田紗希 服部蒼乃 庄司諒子
土屋とよこ様ご家族 勝間田政一様ご家族
小澤禮子様ご家族 渡邊きわ様ご家族
岩瀬春一様ご家族 藤巻かつ様ご家族 鈴木治療院
クランチケア (株)クリニコ (株)中部衛生検査センター
東光院 杉山米店 葉袋電気 小田原女子短期大学
御殿場小山中核農業者協議会 富岳南保育園保護者会
富岳南保育園白組保護者会 富岳台保育園保護者会



Fugaku Taiko Communication Board
富岳太鼓風神組
富岳太鼓風神組



第二十五回日本太鼓ジュニアコンクール 特別賞受賞

令和五年三月十九日(日)に石川県金沢市の金沢歌劇座において、「第二十五回日本太鼓ジュニアコンクール」が行われました。全国各地で活動する十八歳以下の子どもたちのチームが四十四チーム、ブラジル、台湾から一チームずつが出場した大会に、富岳太鼓風神組が静岡県代表として出場しました。

これまでの稽古の成果を十分に発揮した、明るい笑顔と力強い演奏を披露し、強豪ひしめくこの大会で見事、特別賞(北陸放送賞)を受賞しました。

今回の結果に満足せず、優勝に向け今後も稽古に励んでいきます。



令和4年度 第31回愛護ギャラリー展 受賞報告

陶芸の部

富岳の郷
西岡厚子



「森の賢者」

金賞



「鳥」

銀賞



「故郷」

金賞



「スネイク」

銀賞



「皿」

銀賞



「初冠雪」

銀賞



「夜桜」

銀賞

- 銅賞** ★富岳の郷 阿部 いさ子「昔話の中で」 県福祉協会会長賞
F 班共同作品「One heart」 県福祉協会会長賞
★富岳の園 土屋 貴「琥珀色のひととき」 県福祉協会会長賞
★富岳裾野学園 富岳裾野学園園児共同作品
「海底へようこそ！」 県福祉協会会長賞

- 奨励賞** ★アークビレッジ富岳
堀内 俊英「ラピスラズリーフラワー」
植松 志乃「土星の輝き」
★富岳の園 石原 純「お魚釣り」
市野 節子「フラワーカップ」
長田 悦子「ゆらぎ」

絵画の部

富岳の園
伊達秀幸



「海辺」

銀賞

富岳の郷
西岡厚子



「主」

銀賞

- 銅賞** ★富岳の郷 鈴木 あさ子「外国の都市」 県福祉協会会長賞
★富岳の園 久松 弘幸「スーパーカー」 県福祉協会会長賞

- 奨励賞** ★アークビレッジ富岳
大畑 泉「メルヘンの世界」
★富岳の園 小松 清泉「ジャズ」 斉藤 光幸「フィヨルド」
大竹 肇「夏の富士山」
★富岳の郷 吉村 松子「アートな犬」 鷺尾 祐一「サンゴ礁の海」
阿部 いさ子「春の村」 土屋 勝彦「草原の馬」
村田 正美「蝶の山」

工芸の部

静岡市長賞
富岳の園共同作品



「落ち葉アート」

金賞

富岳の園共同作品



「ねじ太鼓フェスティバル」

金賞

富岳の園
竜田奈津美



「段ボールアート」

銀賞

- 銅賞** ★富岳裾野学園
関 菜々「まいにちたのしいな！」 県福祉協会会長賞
★富岳学園 富岳学園園児共同作品
「おまつりワッショイ!!」 県福祉協会会長賞
- 奨励賞** ★富岳の園 矢本 佳織「ビーズアート」
★富岳の郷 あしたかユニット「動物の国」
ふじユニット「フルーツの国」

編集後記

「ふがく光 第三七三号」をお届けします。
令和五年度を迎え、各施設でまた新しい年度がスタートしました。今年度も「ふがく光」を通じて読者の皆様に、子どもからお年寄りの方までの、様々な生活の様子をお伝えできればと思います。
よろしくお願いたします。

「ふがく光」をお読みいただいた
ご感想をお寄せください。
郵送・ファックスまたは
メールで下記へ

〒412-0033
静岡県駿河郡増穂町山1925-1148
FAX (0550) 87-6916
社会福祉法人 富岳会
「ふがく光の感想」係
Mail: honbu@fugakukai.com
URL: http://www.fugakukai.com

- 一月～三月苦情受付状況
- 一月【児童施設】
・園児への対応について
・行事参加の仕方について
・バスのアイドリングについて
- 二月【成人施設】
・運転マナーについて
・園児への対応について
・職員員の保護者対応について
・職員員の対応について
・利用者様への対応について
・高齢者施設
- 三月【成人施設】
・運転マナーについて
- 今後も、より良いサービスの提供に
努めていきます。